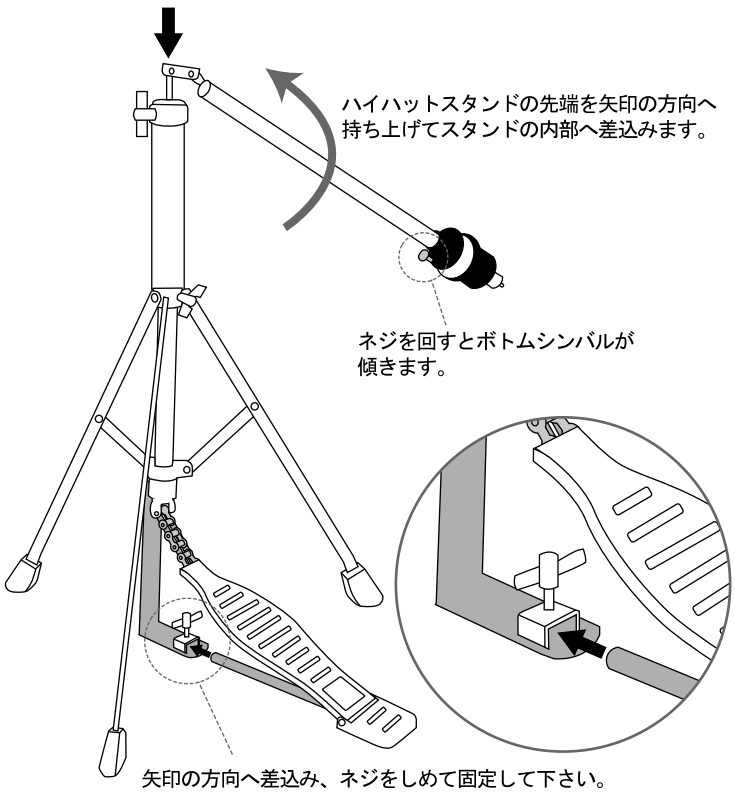
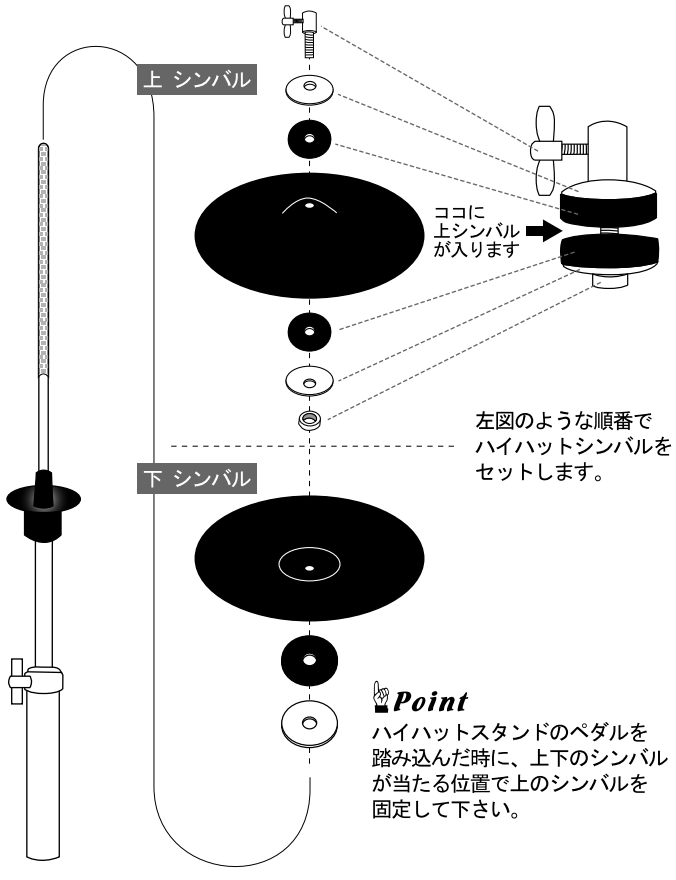
MX-568A 取扱説明書（保証書付）

Maxtone®

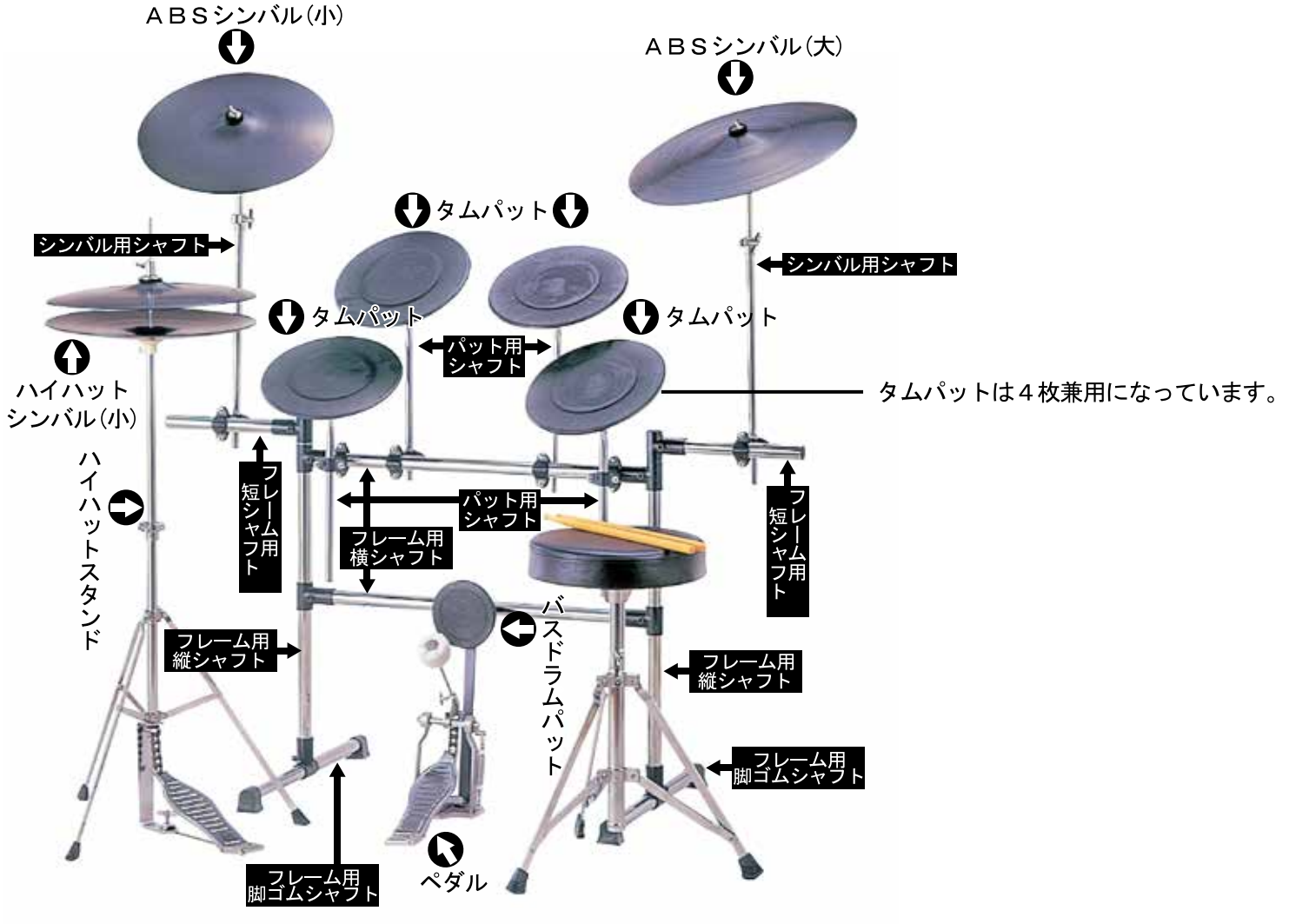
この度は、弊社のトレーニングドラムセットをお買上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
MX-568Aは、イス・ABSシンバル付きのラックタイプ、トレーニングドラムセットです。ご使用に際しましては、この取扱説明書をお読みになり安全をご確認の上お楽しみ下さい。保証書はこの取扱説明書の最後についています。お読みになった後は、大切に保管して下さい。

1 ハイハットシンバルの組立

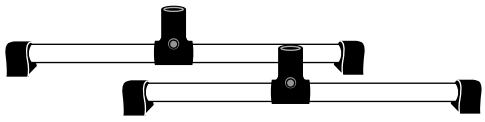




Point
ハイハットスタンドのペダルを踏み込んだ時に、上下のシンバルが当たる位置で上のシンバルを固定して下さい。

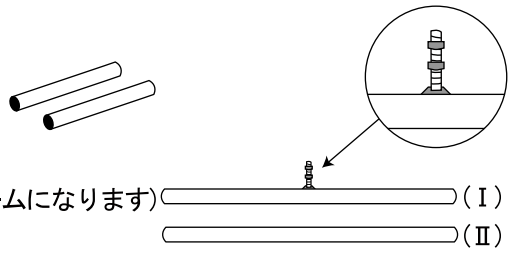


2 フレームの組立



・フレーム用 脚ゴムシャフト×２

・フレーム用 短シャフト×２
　片側にキャップが付いています（シンバル用シャフトのフレームになります）



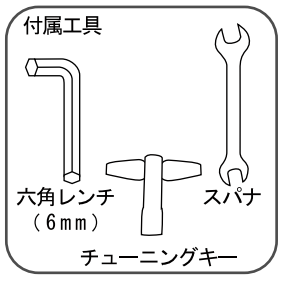
・フレーム用 横シャフト×２
　（Ⅰ）1本は中央部分にボルトが付いています（バスドラムパット固定用のフレームになります）
　（Ⅱ）もう1本は何も付いていません

・フレーム用 縦シャフト×２
　片側にキャップが付いています

・Ｔ字形クランプ×６
　各パイプを繋ぐ為のクランプです

・パット固定用クランプ×６
　ＡＢＳシンバル、タムパットを固定する為のクランプです

・バスドラムペダル固定棒×１



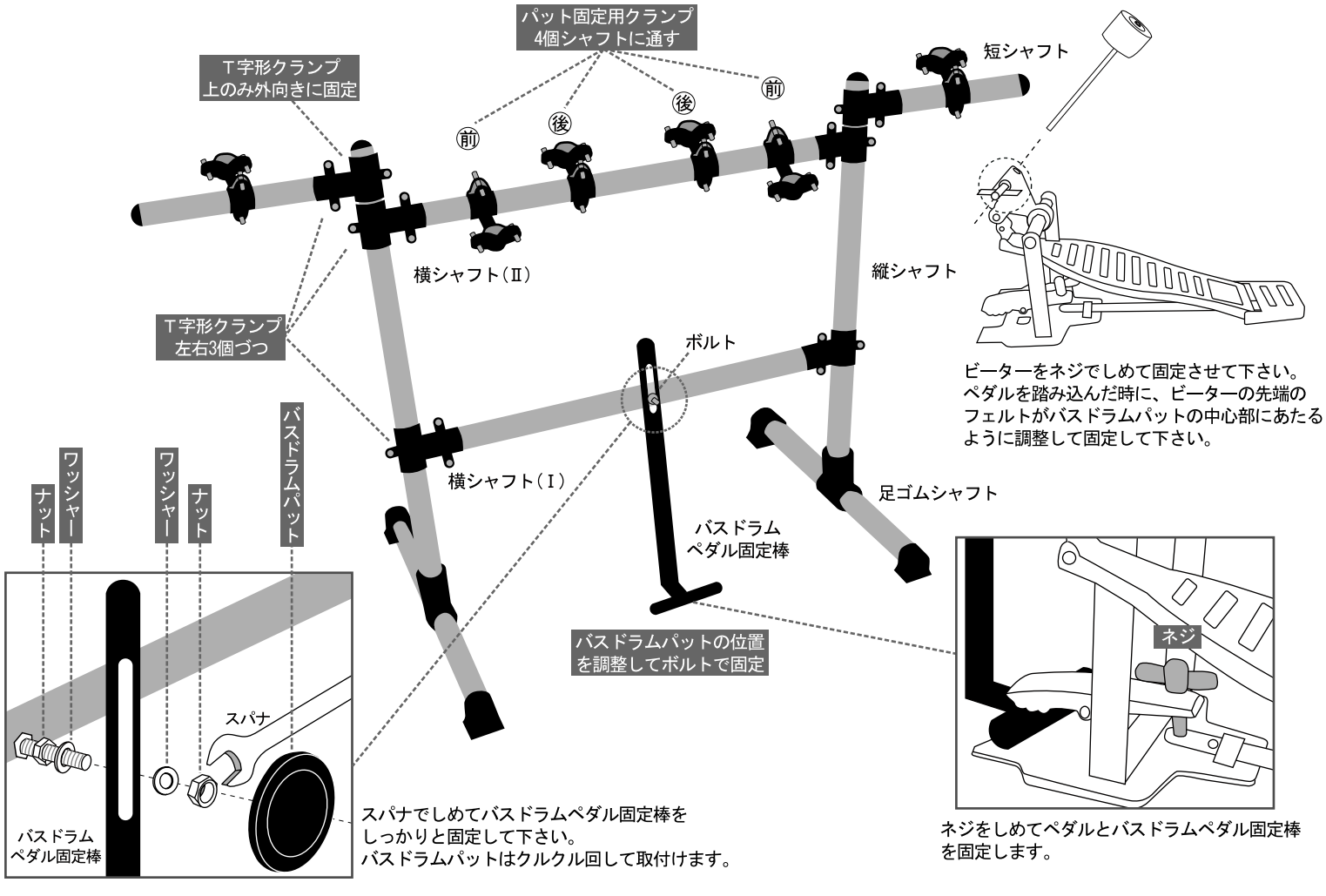
① 脚ゴムシャフトを並べて、縦シャフトを挿して付属の六角レンチでしめて下さい。

② 縦シャフトにＴ字形クランプを左右3個づつ入れて下さい。

③ 一番下のＴ字形クランプの穴に横シャフト（Ⅰ）を挿しチューニングキーで固定させます。
　・横シャフト（Ⅰ）はバスドラムペダルを固定する為、バスドラムペダル固定棒を、横シャフト（Ⅰ）のボルトに合わせて位置を調整して下さい。

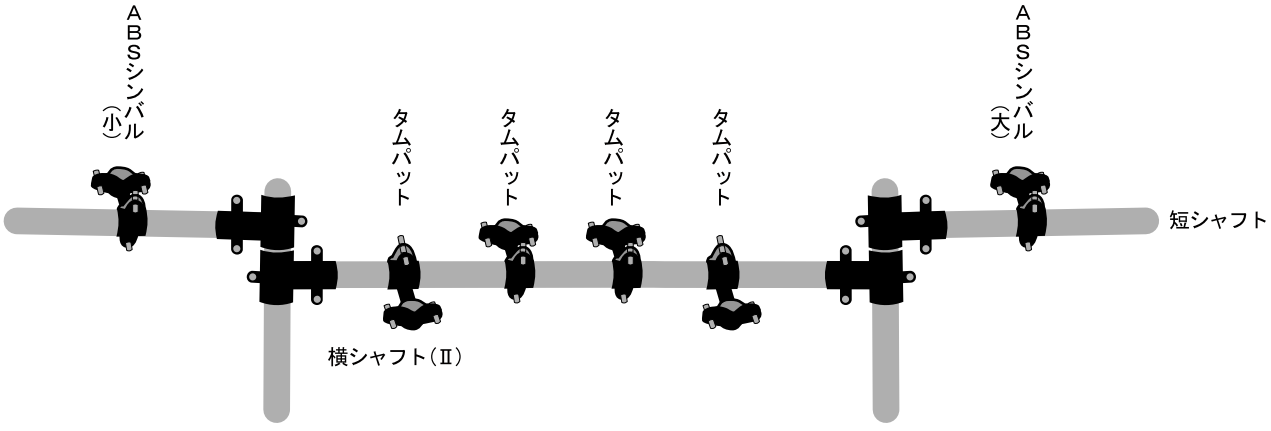
④ 真ん中のＴ字形クランプの穴に横シャフト（Ⅱ）を挿しチューニングキーで固定させます。
　・横シャフト（Ⅱ）をクランプに固定する前に、パット固定用クランプを4個入れて下さい。
　クランプの穴が 前 / 後 / 後 / 前 と向くように入れて下さい。

⑤ 一番上のＴ字形クランプの穴に短シャフトを挿しチューニングキーで固定させます。
　・ＡＢＳシンバルを取付ける為、Ｔ字形クランプは外向きに固定して下さい。
　・短シャフトにパット固定用クランプを左右1個づつ入れて、短シャフトに固定して下さい。



3 タムパット/ＡＢＳシンバルの取付

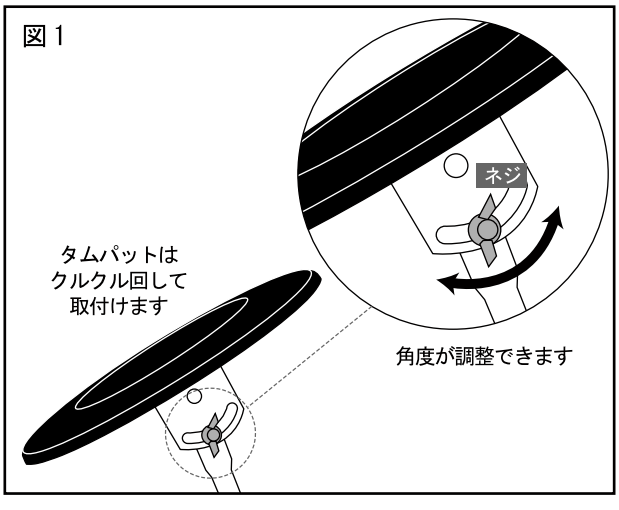
① パットの取付ける位置は上図のようになります。



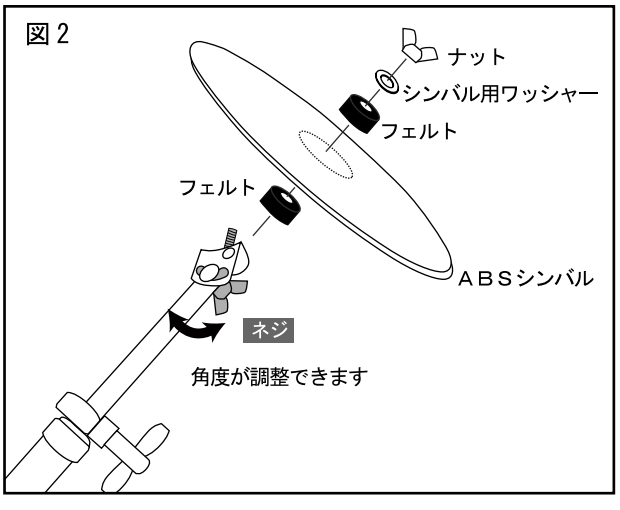
② 横シャフト(Ⅱ)に設置したパット固定用クランプに、タムパット用シャフトを取付け、チューニングキ―で固定します。
・タムパット用シャフトを取付けてから、パットを付けて下さい。パットは時計回しにクルクルと回して取付けます。(図1参照)

③ 短シャフトに設置したパット固定用クランプに、シンバル用シャフトを取付け、チューニングキ―で固定します。
・シンバル用シャフトを取付けてから、ＡＢＳシンバルを図2のような順番でセットします。

タムパット、ＡＢＳシンバルは角度が調整できます。
お好みの位置にセットし、ネジで固定して下さい。



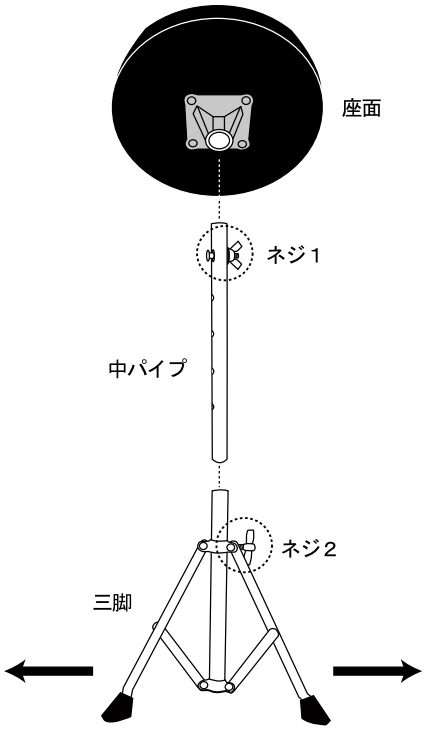
ＡＢＳシンバルは下図のような順番でセットして下さい。



3 ドラム椅子の組立

ドラム椅子の中パイプに座面の穴を挿し込みます。
パイプに穴が５ヶ所あいているので、穴の部分にネジ１を移動させて高さを調節させて下さい。

三脚は転倒を防ぐため、十分に広げ、ネジ２をしめて確実に固定させて下さい。



MX-568A ご使用に際して

Maxtone®

本製品をご使用になられる前に必ず取扱説明書をよくお読み下さい。
以下の警告及び注意事項には必ず従って下さい。又、本取扱説明書は大切に保管して下さい。

⚠ 警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または負傷を追う可能性が想定される内容、及び負傷または物的損傷が発生する頻度が高いことが想定される内容を示します。	⚠ 注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が負傷したり物的損傷の発生が想定される内容、及び物的損傷のみの発生が想定される内容を示しています。	! お願い この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、商品本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。

外部要因によって生じた本製品の故障、不具合などの損傷につきましては、弊社は一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承下さい。

■設置上のご注意

⚠ 警告

ねじ類はしっかり締めて下さい。
演奏中の転倒や落下を防ぐ為に、ネジ類はしっかり締めてからご使用下さい。
また、角度調整でギアを用いてるモデルは、ギアをしっかり噛みあわせてから固定して下さい。噛みあってない状態で無理に固定すると演奏中に振動でドラム及びシンバルが脱落する事があります。

⚠ 注意

床面を傷つけないようにご注意下さい。
セットする時はケガをしないように十分に注意して下さい。また、スタンド類やバスドラム、フロアータムの脚部に使用している脚ゴムは、長時間同じ場所に設置すると床面を傷つけたり、色うつりする事があります。
あらかじめ厚手のカーペットか、専用マットを敷いた上に設置されることをお薦めします。

転倒にご注意下さい。
ドラム用ハードウェアは、三脚スタンドやラックスタンドなどによって支えられています。設置時には三脚を安定するよう十分に開いてご使用下さい。
ブーム式スタンドで、ブームを長く伸ばして使用される時には、三脚のうち一本の脚をブーム部と同じ方向にすると安定性が増します。

■取り扱い上のご注意

⚠ 警告

演奏以外の目的に使用しないで下さい。
本製品は、スタンド類に多くの金属部品を使用しております。
特にスタンド類は重量もあり危険ですから演奏以外の目的には使用しないで下さい。
スティック類は演奏以外には使用しないで下さい。
スティックやワイヤーブラシはドラムを演奏する為のものです、人の頭を叩いたり投げたりといった危険な行為はしないで下さい。
スティックの折れた破片にご注意下さい。
スティックは木製品です。演奏中に折れた破片が飛び散る可能性がありますのであらかじめご注意下さい。

⚠ 注意

近隣に迷惑にならないように配慮して下さい。
演奏時には振動を伴います。近隣の方の迷惑にならないように練習時間に配慮して下さい。

タムパット、スタンドの調整時には、必ず上部を支えながら調整して下さい。
タムパットやシンバルの高さや角度を調整する際に急激にネジをゆるめますとタムパットやシンバルの落下によって指などを挟む恐れがあります。
片手でタムパットやティルター部をしっかりと支えてゆっくりとネジを締めて下さい。

三脚部の折り畳みにご注意下さい。
スタンドの三脚を収納する際には、スタンドを持っている指を挟む恐れがありますので十分注意して下さい。

スタンドの突起部にご注意下さい。
スタンドにはネジ類やブームアームなど色々な突起物があります。セッティングの際には顔や頭などぶつけないように注意して下さい。

パイプの内面にご注意下さい。
パイプを抜いて収納する場合やセテッィングのためにパイプを抜いた場合は、パイプの内面で指にケガをする恐れがあります。故意もしくは不必要にパイプのなかに指をいれないで下さい。

ドラム椅子の上に立ったり、踏み台にしないで下さい。
ドラム椅子の上に故意に立ち上がったり、踏み台の代わりに使用すると、転倒したり壊れたりする恐れがありますので、ドラム椅子はドラムの演奏目的だけに使用して下さい。

■保管上のご注意

! お願い

高温・多湿となる場所は避けて下さい。
車の中や直射日光の当たる場所に長時間ドラムを保管すると、熱により樹脂部品（脚ゴム、タムパット、ABS シンバル）などが劣化・変形する恐れがあります。保管場所には十分注意して下さい。

金属部分は時々乾拭きして下さい。
さびを防止する為に、ドラム本体の金属パーツやスタンド類は時々柔らかい乾いた布で乾拭きして下さい。
また、シンナー・ベンジン・漂白剤・家庭用洗剤等は使用しないで下さい。破損の原因になります。